

事業報告

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

公益財団法人伊勢文化会議所

当法人は、昭和 57 年 11 月 26 日設立の財団法人伊勢文化会議所を母体に伊勢地区に根付いた文化事業を運営し、平成 14 年に設立された非営利活動法人五十鈴塾の社会教育活動に施設を無償貸与する等の支援を行ってきた。平成 26 年 4 月 1 日に公益財団法人として移行認定を受けたのち、平成 28 年 3 月に非営利活動法人五十鈴塾が解散し、翌 4 月 1 日よりその事業を引き継ぎ一体化して 10 年が経過した。

ここに令和 7 年度の活動状況を報告します。

1. 法人運営

ア. 役員会の実施状況

開催日	会議の種類	議事事項	会議の結果
令和 7 年 5 月 12 日	令和 7 年度 第 1 回理事会	1. 令和 6 年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、収支計算書について 2. 上記の 2 項目を決議するため、5 月 27 日に評議員会を開催すること	全員一致 承認可決
令和 7 年 5 月 27 日	令和 7 年度 第 1 回評議員会	1. 令和 6 年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、収支計算書について 2. 任期満了に伴う理事及び監事改選について、候補者「理事・濱田典保、理事・阿形次基、監事・前川晶」を選任 3. 改正公益認定法施行に伴い、新たに外部理事及び外部監事を選任することについて、候補者「外部理事・山中一孝、外部監事・丸岡正之」を選任	全員一致 承認可決

令和 7 年 6 月 10 日	令和 7 年度 第 2 回理事会	1. 代表理事選定について、前代表浜田益嗣が理事の任期満了により退任するため、新たに濱田典保氏を代表理事に選出	全員一致 承認可決
令和 7 年 6 月 20 日	令和 7 年度 第 3 回理事会	1. 6 月 16 日に濱田勝子氏より申し出のあった特別寄附金 2 億円の受入について	全員一致 承認可決
令和 7 年 7 月 16 日	令和 7 年度 第 4 回理事会	1. 令和 6 年度事業報告について 2. 令和 7 年度事業経過報告について	全員一致 承認可決
令和 7 年 8 月 20 日	令和 7 年度 第 5 回理事会	1. 8 月 19 日に浜田益嗣氏より申し出のあった特別寄附金 5 億円の受入について	全員一致 承認可決
令和 7 年 11 月 5 日	令和 7 年度 第 6 回理事会	1. 令和 7 年度上半期数値及び事業報告について 2. 伊勢市内神社仏閣案内看板調査報告について 3. 五十鈴塾建屋修繕計画について 4. 「伊勢・美し国から」番組制作の次年度中止について	全員一致 承認可決
令和 8 年 3 月 30 日	令和 7 年度 第 7 回理事会	1. 令和 7 年度上半四半期事業結果報告について 2. 五十鈴塾建屋修繕工事の進捗報告と一部決裁について 3. 遷宮関連助成事業開始について 4. 令和 8 年度事業計画について 5. 公益充実資金積立の承認（令和 7 年度剰余金の扱い）について 6. 受取寄付金の資産運用について 7. 令和 8 年 6 月評議員改選に伴う候補者選出について	全員一致 承認可決

イ. 財政の充実

- A. 当財団の目的である「伊勢の歴史的文化遺産及び景観の保存継承」「文化豊かな伊勢を作るための活動」に向け、諸事業を推進するにあたり、財政面での安定した運営基盤を確立するため、保有資産の効率的で安全な運用に努めた。
- B. 当財団の実施する諸事業に賛同された県内外の企業・個人から賛助会費として、2,900,000 円の協力を得た。また、一般寄附金として 2 個人より 100,040,000 円の寄付を受け入れた。(別途、指定寄付金として 2 個人より 700,000,000 円の寄付あり)

ウ. 事業別の事業収益まとめ

各事業別の事業収益（予算及び実績）は以下の通りです。 (単位：円 ※税抜)

事業名	予算	実績	差異
情報発信事業 (公益目的事業)	8,160,000	8,160,000	±0
体験学習事業 (公益目的事業)	4,500,000	4,984,948	+484,948
地域文化交流活動 (公益目的事業)	2,100,000	3,678,195	+1,578,195
図書販売 (収益事業)	50,000	120,575	+70,575
物販販売 (収益事業)	40,000	46,992	+6,992
業務委託 (収益事業)	2,400,000	3,650,000	+1,250,000

エ. 会員数のまとめ

令和 8 年 3 月 31 日現在の会員数は以下の通りです。

- A. 賛助会員数 法人 3 社 個人 4 名
- B. 五十鈴塾会員数 個人 103 名
- C. 会員の内訳について

●年代別会員数

●会員歴年数

年齢	人数	会員歴年数	人数
80 代以上	16 名	15 年以上	22 名
70 代	38 名	10 年～14 年	13 名
60 代	36 名	5 年～9 年	20 名
50 代	13 名	2 年～4 年	25 名
40 代以下	2 名	1 年以下	27 名

2. 事業の実施状況

ア. 公益目的事業

＜公1事業＞：歴史伝統豊かな伊勢地区における文化遺産の保存伝承に関する事業

A. 「伊勢市景観整備機構」としての取組み

- ① 伊勢市宇治浦田 1 丁目地内の三重県道伊勢磯部線地下横断歩道内の地下道美術館（お伊勢参り陶板絵図）の維持管理・・・清掃、鳩害駆除、LED 電球取換え等実施
- ② 伊勢市内観光案内看板の現状把握調査実施

B. 地区文化活動への協力

- ① 下記の主催イベント（共催を含む）を実施。市民が文化に触れる場を提供した
 1. 入場無料「新春提げ重展示会」開催（五十鈴塾左王舎） ※大福茶は有料
 2. 皇風煎茶禮式三重紫文会と共催で「お煎茶体験会」開催（五十鈴塾左王舎）
※一席千円

＜公2事業＞：日本の暮らし文化、伝統文化を啓蒙する事業

A. 日本文化、伊勢学の情報収集及び発信

- ① 五十鈴塾講座パンフレット、賛助会員・一般会員向け会員誌等を配布ホームページや SNS を通じて今の伊勢を発信
- ② ZTV『伊勢・美し国から』番組制作（年間 12 本制作）

放映日	番組内容
令和 7 年 4 月 1 日～7 日	水の郷 長島
令和 7 年 5 月 1 日～7 日	松阪里山巡り
令和 7 年 6 月 1 日～7 日	ケイビングツアー
令和 7 年 7 月 1 日～7 日	海の清掃
令和 7 年 8 月 1 日～7 日	奇祭・ざるやぶり神事
令和 7 年 9 月 1 日～7 日	伊雑ノ浦今昔
令和 7 年 10 月 1 日～7 日	俱留尊山と曾禰高原
令和 7 年 11 月 1 日～7 日	おかげ犬
令和 7 年 12 月 1 日～7 日	御神木伐採地に行く
令和 8 年 1 月 1 日～7 日	遷宮に向けて
令和 8 年 2 月 1 日～7 日	高田本山お七夜
令和 8 年 3 月 1 日～7 日	夫婦岩に春来る

B. 日本の暮らし文化、伝統文化、伊勢学の調査、体験学習、研修

① 体験学習事業：五十鈴塾講座の実施

【年間合計 117 講座実施(昨年対比▲20 講座) 合計 1,865 名参加(昨年対比▲196 名)】

月	講座実施内容
令和 7 年 4 月	13 講座実施 235 名参加
令和 7 年 5 月	7 講座実施 115 名参加
令和 7 年 6 月	6 講座実施 108 名参加
令和 7 年 7 月	14 講座実施 209 名参加
令和 7 年 8 月	9 講座実施 146 名参加
令和 7 年 9 月	9 講座実施 90 名参加
令和 7 年 10 月	13 講座実施 223 名参加
令和 7 年 11 月	11 講座実施 177 名参加
令和 7 年 12 月	9 講座実施 130 名参加
令和 8 年 1 月	7 講座実施 110 名参加
令和 8 年 2 月	10 講座実施 163 名参加
令和 8 年 3 月	9 講座実施 153 名参加

② 地域文化交流活動：五十鈴塾貸室貸棟の実施

【年間合計 貸室利用 52 件(昨年対比+26 件) コーディネート利用 36 件(昨年対比+3 件)】

月	貸室利用	コーディネート利用
令和 7 年 4 月	結婚式前撮り・面接会場・書道展示・ 苔テラリウム展示販売 計 6 件	新入社員茶道研修・SNS 研修・ 茶道研修・朝礼節気講和 計 6 件
令和 7 年 5 月	結婚式前撮り・鏡の間着付け・ 研修会・苔テラリウム展示販売 計 5 件	赤福伊勢福合同茶道研修・ 横丁朝礼節気講和 計 2 件
令和 7 年 6 月	音楽会・体験コンテンツ視察・菓子撮影・ 苔テラリウム展示販売 計 4 件	赤福伊勢福合同茶道研修・ 横丁朝礼節気講和 計 2 件
令和 7 年 7 月	インバウンド研修会・メディア講師休憩室・ 苔テラリウム展示販売 計 3 件	赤福伊勢福合同茶道研修・ 伊勢福社員講和 計 3 件
令和 7 年 8 月	苔テラリウム展示販売 計 1 件	赤福伊勢福合同茶道研修・ 横丁朝礼節気講和 計 2 件
令和 7 年 9 月	結婚式前撮り・鏡の間着付け・ 苔テラリウム展示販売 計 3 件	赤福伊勢福合同茶道研修・ 横丁朝礼節気講和 計 2 件
令和 7 年 10 月	七五三撮影・革紙クラフト体験・研修会・ 苔テラリウム展示販売他 計 5 件	高島屋味百選有志の会研修・ 小学校マナー体験学習他 計 5 件

令和 7 年 11 月	朗読会・しめ縄作り体験・式前撮り・ 令和の大茶会他 計 5 件	県職員互助会ディスカバー体験講座・ 合同茶道研修・節気講和 計 3 件
令和 7 年 12 月	セミナー・茶の湯研修会・革紙クラフト体験・ 鏡の間着付け・試験会場他 計 7 件	芽室農協役員研修会・ すずき英敬お茶会他 計 4 件
令和 8 年 1 月	苔テラリウム展示販売・ 擬革紙クラフト体験 計 2 件	横丁朝礼節気講和・ 伊勢福社員講和 計 2 件
令和 8 年 2 月	体操教室・しめ縄作り体験・ 擬革紙クラフト体験・研修会 計 6 件	商工会婦人部お茶会・ 合同茶道研修・節気講和 計 3 件
令和 8 年 3 月	菓子撮影・アカデミー卒業式・ 苔テラリウム展示販売・着付け 計 5 件	赤福伊勢福合同お披露目会・ 横丁朝礼節気講和 計 2 件

イ. 収益事業

＜収 1 事業＞：図書の販売、伊勢の伝統工芸品・土産物販売、調査・研究・情報収集

- ① 「図書販売」 年間合計 78 冊販売
- ② 「物品販売」 新春提げ重展示会 大福茶セット券 99 名販売、
お煎茶体験会プレ開催 煎茶体験券 22 名販売
- ③ 「業務委託」 業務委託契約 1 件、スポット委託業務 1 件

3. 遷宮フォーラム

- (ア) 今年度で第 3 回となる「遷宮フォーラム」は、いよいよ始まった遷宮行事について、民俗学者であり五十鈴塾塾長の神崎宣武氏と、神宮司庁広報課の音羽悟氏によるパネルディスカッションをおかげ横丁大黒ホールで実施。御遷宮や神社の御遷座に対して、民俗学的にアプローチした。第二部は場所を「すし久」に移して御師料理を再現。遷宮行事が始まるという高揚感を会員の皆さまと一緒に体感するイベントとなった。(参加 36 名)
- (イ) 11 月には遷宮フォーラムを野外で開催。今回は、長野県上松町にある遷宮で使われる御神木を伐採した跡地にバスで行き、パネルディスカッションに引き続き、神宮司庁広報課の音羽悟氏を講師に迎えて催行。この地域の大切な伝統文化となっていることを現地で実感する講座となった。(参加 30 名)

4. その他

- (ア) 理事と監事の改選に伴い新たな理事 3 名（うち外部理事 1 名）、監事 2 名（うち外部監事 1 名）が就任した。また、理事 3 名の中から代表理事に濱田典保氏を選出した。
- (イ) 津地方法務局への財団役員変更登記を 6 月 21 日に完了し、その後三重県への電子申請も完了した。

以上の事業活動の結果、2025年度の「貸借対照表」及び「活動計算書」の概要は以下のとおりとなりました。

5. 財務諸表

【貸借対照表】

(単位：円)

	当年度	前年度	増減
流動資産	837,289,099	43,354,606	+793,934,493
固定資産	261,602,511	269,984,433	▲24,733,846
資産合計	1,098,891,610	313,339,039	+785,552,571
流動負債	6,803,135	1,642,307	+5,160,828
固定負債	0	0	±0
負債合計	6,803,135	1,642,307	+5,160,828
指定純資産	799,650,053	26,149,680	+773,500,373
一般純資産	292,438,422	285,547,052	+6,891,370
純資産合計	1,092,088,475	311,696,732	+780,391,743
負債及び純資産合計	1,098,891,610	313,339,039	+785,552,571

【活動計算書】

(単位：円)

	当年度	(予算)	前年度
1.経常活動区分			
経常収益	124,080,710	(34,530,000)	33,992,595
経常費用	44,532,163	(46,237,000)	44,584,342
当期経常増減額	79,548,547		▲10,591,747
2.その他活動区分			
その他収益	11,414,823		684,119
その他費用	84,000,000		132
当期その他増減額	▲72,585,177		683,987
税引前当期収益費用差額	6,963,370		▲9,907,760
法人税、住民税及び事業税	72,000		72,000
当期収益費用差額	6,891,370		▲9,979,760

以上